

令和6年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

保 育 実 習 理 論

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル（HB～B）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) …       

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の曲の伴奏で、主要三和音又は七の和音を使った場合、A～Cにあてはまるものとして、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | エ |
| 2 | イ | ア | エ |
| 3 | ウ | ア | イ |
| 4 | エ | ア | ウ |
| 5 | エ | イ | ウ |

問2 次のA～Dを意味する音楽用語またはその付加語を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 少し
- B 非常に
- C 重々しく
- D 常に

【語群】

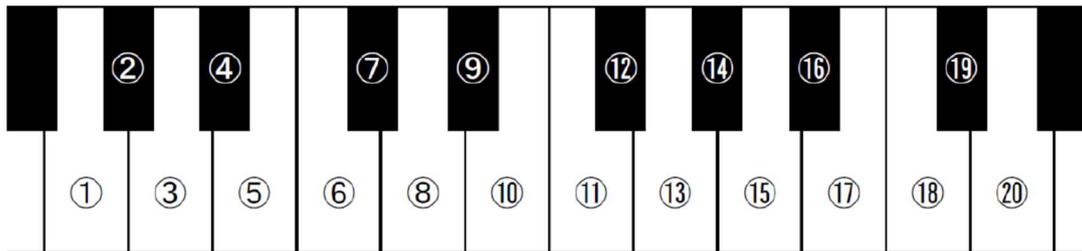
ア	grave	イ	senza	ウ	alla	エ	giocoso	オ	assai
カ	quasi	キ	poco	ク	sempre				

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ア | エ | ク |
| 2 | ウ | イ | ア | オ |
| 3 | ウ | ク | オ | エ |
| 4 | カ | キ | ク | オ |
| 5 | キ | オ | ア | ク |

問3 次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	ア	イ	ウ
D	: ⑪⑮⑳	④⑧⑪	③⑧⑫
Gaug	: ①⑤⑩	⑤⑨⑬	④⑦⑬
AM ₇	: ③⑥⑭	②③⑦	⑦⑬⑮
B ^b _m	: ⑪⑯⑱	④⑦⑩	⑧⑪⑯

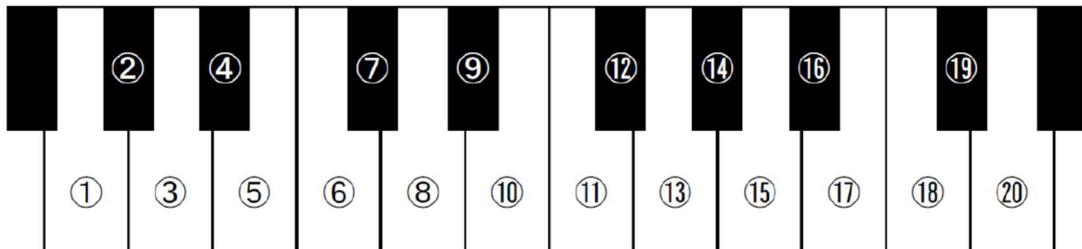


(組み合わせ)

	D	Gaug	AM ₇	B ^b _m
1	ア	ア	イ	ウ
2	ア	イ	ウ	ア
3	イ	ウ	ア	イ
4	ウ	イ	イ	ア
5	ウ	ウ	ア	イ

問4 次の曲をクラスで歌ってみたところ、低い音が歌いにくそうであった。そこで長2度上の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は鍵盤の①から⑳のどれを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。



(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ⑪ | ⑫ | ⑧ |
| 2 | ⑪ | ⑬ | ⑥ |
| 3 | ⑫ | ⑬ | ⑦ |
| 4 | ⑫ | ⑮ | ⑥ |
| 5 | ⑬ | ⑭ | ⑥ |

問5 次の楽譜は、ある曲の歌いはじめの部分のリズムを表している。その曲は次のうちどれか、一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

- 1 「一年生になったら」(作詞：まど・みちお 作曲：山本直純)
- 2 「世界中の子どもたちが」(作詞：新沢としひこ 作曲：中川ひろたか)
- 3 「おもちゃのチャチャチャ」(作詞：野坂昭如 補作：吉岡治 作曲：越部信義)
- 4 「サッチャン」(作詞：阪田寛夫 作曲：大中恩)
- 5 「おばけなんてないさ」(作詞：槇みのり 作曲：峯陽)

問6 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「とんぼのめがね」(作詞：額賀誠志 作曲：平井康三郎)の1番の歌詞には、「あおいおそらを とんだから」が出てくる。
- B ホ短調の旋律的短音階上行形は、ファとドとレに井がつく。
- C カール・オルフ(Carl Orff)は、ハンガリーの作曲家である。
- D 篠笛は日本の伝統的な縦笛である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問7 次の文は、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」1「乳児保育に関わるねらい及び内容」(2)「ねらい及び内容」ウ「身近なものと関わり感性が育つ」の一部である。

(A) ～ (E) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ・ 生活や遊びの中で様々なものに触れ、音、形、色、手触りなどに気付き、(A) の働きを豊かにする。
- ・ 保育士等と一緒に様々な色彩や形の (B) や絵本などを見る。
- ・ (C) や身の回りのものを、つまむ、つかむ、たたく、引っ張るなど、手や指を使って遊ぶ。
- ・ 玩具などは、音質、形、色、大きさなど子どもの (D) 状態に応じて適切なものを選び、その時々の子どもの興味や関心を踏まえるなど、遊びを通して感覚の発達が促されるものとなるように工夫すること。なお、安全な環境の下で、子どもが (E) 意欲を満たして自由に遊べるよう、身の回りのものについては、常に十分な点検を行うこと。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	感覚	もの	玩具	発達	探索
2	感覚	もの	玩具	心理	探索
3	感性	玩具	遊具	心理	探索
4	感性	玩具	遊具	生活	潜在
5	感情	折り紙	遊具	生活	潜在

問8 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

保育所の5歳児クラスで、紙染め遊びを計画しました。作った紙染めで壁面を飾ったり
うちわに活用したりするなど、遊びを発展させたいと考えています。保育室には、以下の
ア～コの材料があります。

ア 画用紙	イ 障子紙	ウ ストロー	エ ブラシ	オ 金網
カ 割りばし	キ 絵の具	ク クレヨン	ケ 洗剤	コ 輪ゴム

【設問】

このうち、紙染めに必要なものとして、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

(組み合わせ)

- 1 ア ウ キ
- 2 ア ウ キ ケ
- 3 ア エ オ キ
- 4 ア カ ク
- 5 イ キ コ

問9 次の【Ⅰ群】の色に関する専門用語と、【Ⅱ群】の説明文を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 有彩色
- B 濁色
- C 無彩色
- D 配色

【Ⅱ群】

- ア 隣り合う色の組み合わせのことである。
- イ モノクロームともいう。
- ウ 純色に灰色が混ざった色のことである。
- エ 赤、黄、青のように色みがある。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ウ | エ | ア |
| 2 | ウ | エ | ア | イ |
| 3 | ウ | エ | イ | ア |
| 4 | エ | ウ | ア | イ |
| 5 | エ | ウ | イ | ア |

問10 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

K保育所では、子どもたちが折り紙を切って切り紙パズルを作り、様々な形に並べて遊んでいます。

【設問】

図1の切り紙パズルを並べ替えて作ることのできる形として、図2のうち、不適切なものを一つ選びなさい。ただし、切り紙パズルには、さらに切ったり、折ったりする加工は施せません。

著作権の関係により公表できません。

問11 次の文は、子どもの造形活動で使われる描画材と用具に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 はさみは、幼児の手の大きさや利き手に合ったものを選び、持ち方や使い方、安全への配慮等、正しい使い方を繰り返し指導し、理解させる必要がある。
- 2 オイルパステルは、油性分を主な成分として固められているのでクレヨンよりも軟らかく不透明性があり、広い面の塗りつぶしや画面上での混色にも適している。
- 3 フェルトペンは、ペン先が太いため線描きには適さないが、画面を塗るのに用いられる。
- 4 クレヨンは、パラフィンをおもな成分として固められているため硬く、細い線描きに適している。
- 5 のりは、巧緻性を育むためにも、指先を使うことに重点をおきたいため、容器に入っただでんぶんのりが望ましい。

問12 次の文は、子どもが様々な素材や用具を用いた造形活動を行う際に、保育者が配慮することについての記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 砂絵あそびの砂は、事前にふるいにかけて、さらさらにする。
- B シャボン玉を飛ばす道具としてモールを用意する。
- C 光の反射を楽しむときは、太陽の光を空き缶やCDにあて、反射した光を顔に向けるよう促す。
- D タマネギでハンカチ染めをするときは、古くなったタマネギの芯を用意する。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | ○ | × | × |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

問13 次の文は、3歳以上児の保育における子どもと文字との関わりに対する保育士等の配慮に関する記述である。「保育所保育指針」第2章「保育の内容」に照らして、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 5、6歳頃にはある程度平仮名は読めるようになっていくが、読み書きに関する関心や能力は個人差が大きいため、一人一人に対して配慮する。
- B 絵本や手紙ごっこを楽しむ中で、自然に文字に触れられるような環境を構成する必要がある。
- C 幼児期においては、文字への興味や関心を広げることよりも、文字を読んだり書いたりできるよう習熟の指導に努めることが望ましい。
- D 保育所の生活においては、クラス名や友達の名前を読んだり理解したりすることが必要となるため、その必要感を背景に文字に親しんでいくことができるよう配慮する。
- E 遊びの中で文字を書く機会においては正確に書くことを目的とし、間違った文字や書き順で書いている時には正しく書けるよう、その場で訂正を促さなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	○
2	○	○	×	○	×
3	○	×	○	×	×
4	×	○	○	○	×
5	×	×	×	○	○

問14 次の【Ⅰ群】のお話に用いる昔話の題名と、【Ⅱ群】のお話の一部を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A ねずみのすもう
- B はなさかじいさん（はなさかじい）
- C かさじぞう
- D じぞうじょうど

【Ⅱ群】

著作権の関係により公表できません。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ウ | イ | エ | ア |
| 2 | ウ | エ | ア | イ |
| 3 | エ | ア | イ | ウ |
| 4 | エ | イ | ウ | ア |
| 5 | エ | ウ | イ | ア |

問15 次の文は、「保育所保育指針」第1章「総則」3「保育の計画及び評価」(3)「指導計画の展開」に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子どもの主体的な活動を促すためには、保育士等が多様な関わりをもつことが重要であることを踏まえ、子どもの情緒の安定や発達に必要な豊かな体験が得られるよう援助すること。
- B 保育士等は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化などに即して保育の過程を記録するとともに、これらを踏まえ、指導計画に基づき保育を行うこと。
- C 子どもが行う具体的な活動は、生活の中で様々に変化することに留意して、子どもが望ましい方向に向かって自ら活動を展開できるよう必要な援助を行うこと。
- D 施設長、保育士など、全職員による適切な役割分担と協力体制を整えること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問16 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

実習生のSさんは、保育所の1歳児クラスで実習を行っています。M君（1歳3か月、男児）はブロックを重ねようとした瞬間に形が崩れ、上へのせようとしたブロックが転がり落ちていく様子に興味向き、意図的に重ねては崩すことを繰り返しています。

【設問】

この時のSさんの対応として、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」2「1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」に照らし、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 遊びを限定し、子どもの好奇心をもって遊ぶ姿を認める。
- B 豊かに遊びが展開されるよう共感的に関わる。
- C 遊びを探求するための時間と空間を保障する必要はない。
- D 様々な遊具や用具、素材などを用意する。
- E 衛生面や安全面への配慮がなされた環境を整える。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	○	×	×	○
3	○	×	○	×	○
4	×	○	×	○	○
5	×	×	○	○	×

問17 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Kさんは、保育所の1歳児クラスの保育士であり、翌週の保育の計画を検討しているところである。

【設問】

保育の計画として、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」に照らし、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子どもが興味をもったことや気づいたことを伝えてきた時は、十分に認め、共感していくようにする。
- B 「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」それぞれの領域の活動をバランスよく配置するよう留意する。
- C 養護に関わる内容が不可欠であるため、教育の時間よりも養護の時間を多く設定する。
- D 身の回りのことを自分でしようとする姿が見られているので、その思いを尊重して、見守ることができるよう、時間にゆとりがもてるようにする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	○	×

問18 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

実習生のTさんは、保育所の4歳児クラスで実習を行っています。子どもたちと一緒にままごとをして遊んでいると、子ども2人がフライパンを使おうとして、取り合いになってしまいました。

【設問】

この時のTさんの対応として、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」3「3歳以上児の保育に関するねらい及び内容」に照らし、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 2人の気持ちを聞いたり、聞いた気持ちを相手の子どもに伝えたりして、相手の気持ちや欲求にも気付けるようにする。
- B いざこざや葛藤の体験をすることがないように、素早く2人を引き離す。
- C 子どもの気持ちを考慮しつつ、交替で譲り合って使う必要があることも知らせる。
- D いざこざが激しくなったり、長く続いたりするようなら、必要に応じて仲立ちする。
- E 安全に解決できるよう、状況は考慮せず、じゃんけんで決めるよう指示する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	○	×	○	×	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	○	×	×
5	×	×	○	○	○

問19 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Sさんは、母子生活支援施設での実習中に防災訓練に参加したことから、施設の防災・安全対策に関心を持ち、「母子生活支援施設運営ハンドブック」（平成26年3月 厚生労働省）を調べました。

【設問】

Sさんが調べた内容として適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 施設では災害時において、母親と子どもの安全を確保するとともに支援を継続することが求められる。
- B 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じる。
- C 母親と子ども及び職員の安否確認の方法を決め、全職員に周知する。
- D 食料や備品などの備蓄リストを作成し、備蓄を進める。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問20 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

児童心理治療施設で実習をしているFさんは、ある職員から業務内容の説明を受けました。以下はその内容です。

「私はこれまでに、別の児童心理治療施設で3年間、児童の指導の業務に従事してきました。去年、精神保健福祉士の資格を取ったことで、今年からこの職種として働けるようになりました。この職種は、児童心理治療施設のほか、児童養護施設にも必ず配置しなければならないとされている職種です。」

【設問】

この職員の職種として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 心理療法担当職員
- 2 児童の遊びを指導する者
- 3 家庭支援専門相談員
- 4 児童生活支援員
- 5 児童発達支援管理責任者